

BEYOND THE REEF

Workshop 認定講師養成講座

<BEYOND THE REEF Workshop認定講師とは？>

好きな編み物を、仕事にできる資格です

BEYOND THE REEFの作品を教えることができます。

ワークショップ認定講師養成講座受講の流れ

公式HP「認定講師養成講座」カテゴリよりお申し込み下さい

<https://beyondthereef.jp/ja/kouza.html>

- ◆日吉アトリエ受講の場合 → 6時間 × 2日 = 計12時間
- ◆オンライン受講の場合 → 2.5 h ~ 3h × 5回 = 計12時間

認定証、ユニフォーム授与、課題作品のライセンス取得

かぎ針コース カリキュラム

課題作品は「ヘンプポシェット」



かぎ針コース認定講師資格取得と同時に、ヘンプポシェットのライセンスが付与されます。

従って、資格取得後すぐヘンプポシェット（リボン縫い付けから仕上げまで全て）ワークショップを開講して頂けます。

棒針コース カリキュラム

課題作品は「アルテザ」



棒針コース認定講師資格取得と同時に、棒針編みの新作バッグのライセンスが付与されます。

従って、資格取得後すぐ棒針編みの新作バッグのワークショップを開講して頂けます。

BEYOND THE REEFオリジナル公式テキストを使用します

P4 …… 編み物を教える時の心得

ビヨンドザリーフ かぎ針編み基礎知識

P5 …… 編み図の見方
編み目の高さの違い
ゲージ

往復編みのポイント

P6 …… 作り目について
P6-7 …… 各段の編み始めと編み終わり
P8 …… 割って拾う・束(そく)に拾う

輪編みのポイント

P9 …… 輪の作り目
輪の中心の締め方
P10 …… 輪編みの斜行を直すポイント
P11 …… 糸の変え方
とじ針への通し方
P12 …… チェーンつなぎ～糸始末

P13 …… 編み込み模様の糸の変え方
仕上げにアイロンをかける

ヘンプポシェットの 仕上げ方

P14-15 …… リボンの巻き方
P16 …… チェーンリボン
P17 …… チェーンを本体に付ける



基本的な編み方が
劇的に上手になります！

今までの自己流を直し、
プロ級に仕上げるコツを
徹底的に叩き込みます！

目から鱗が落ちる
画期的な講座内容です

<作品のライセンスについて>

Workshop認定講師資格取得と同時に、各コースの課題作品のライセンスが付与されます
(かぎ針コース：ヘンプポシェット／棒針コース：アルテザ)

その後は、1作品毎のライセンスを取得する事ができます。
作品別ライセンスの取得方法は2つあります

- 1：本部アトリエでの公式Workshopを受講頂く
- 2：キットをご注文頂き、編み上がった作品を郵送し、合否判断をさせて頂く

1か2の方法で作品のライセンスを授与させていただきます。

<募集要項>

申込み資格

- 編み物経験者

費用

- 棒針、かぎ針、各コース**120,000円 +税**
(材料費、テキスト代、アフターフォロー、ディプロマ、ユニフォーム込)
- アトリエ受講・オンライン受講 (ZOOM) とともに同価格

受講時間

- 日吉アトリエ受講の場合 → 6時間 × 2日間 = 計12時間
- オンライン受講の場合 → 毎週1回 × 5回 = 計12時間 + プレ講座

編み物本「ビヨンドザリーフのバックスタイル」(2020/6発売)
「ビヨンドザリーフと編むバッグ」(2021/6/9発売)
掲載作品のワークショップ開講について

書籍掲載作品については、編み物を大いに楽しんで頂くため、全面的に解放させていただきます。ご自分の好きな資材で、また、生徒さんの持ち込み資材でご自由に開講して下さい。

- * 各作品毎のライセンスは不要です。
- * かぎ針編み・棒針編みどちらかの認定講師資格があれば全作品の Workshopを開講する事ができます。

キット、サンプル用資材、生徒用教材、BEYOND THE REEFではご用意致しません。生徒1人につき1冊、必ず本を持参させて下さってください。

万が一、コピー転載での講座を開講した場合は、認定講師資格を無効とし、永久追放とします。

<資格取得後、このようなことが出来るようになります>

ワークショップ認定講師
養成講座開催
(ご自身による認定講師の輩出)

認定講師検索サイトにて
教室をご紹介

アフターフォロー制度
無料勉強会
(月いちサロン)

ライセンス作品販売可能
「プラチナ講師制度」あり

公式ワークショップ
割引受講 (10%OFF)

講師専用サイトから
資材を特別購入可能

公式ワークショップ申し込み優先予約

書籍

「ビヨンドザリーフのバッグスタイル」
「ビヨンドザリーフと編むバッグ」
掲載作品のワークショップ開催